

株式会社 三祐コンサルタンツ

農業農村・水資源の社会課題解決を支援するODAコンサルタント※)

社名	株式会社 三祐コンサルタンツ	設立	1962年6月22日
ミッション	安全な水・食料・エネルギーの創出を通じ、社会と人類の持続的発展に貢献		
事業領域	国内外における「農業農村開発、水資源開発に係わる調査、設計、施工管理、人材育成、制度設計支援」のコンサルティング業務		
クライアント	国内 ：農林水産省、国土交通省、内閣府、地方公共団体、水資源機構 海外 ：国際協力機構（JICA）、途上国政府、世界銀行、アジア開発銀行、民間企業		
強み	● 国内外における60年以上の農業・水資源関連コンサルタント実績 ● JICA、農林水産省、自治体、大学との幅広い連携実績 ● 農業と地域をつなぐ制度、技術の総合調整力		

※) Official Development Assistance (政府開発援助)

外国人材を活用した地域共創型農業リーダー育成事業

目的

- ①農業の担い手不足・高齢化への対応
- ②地域農業の持続可能性の確保

概要

- 途上国からの外国人材を選抜・受入れ、地域での研修やOJTを通じて
将来の「農業経営人材（リーダー）」を育成
- 露地栽培、施設園芸、スマート農業、農業経営・制度理解を組み込んだ実践研修
- 一時的な労働力確保ではなく、
地域定着型の「人材循環モデル」を構築

特徴

自治体、農業法人、企業、研究機関と連携した
官民共創スキームで推進



JICA筑波での施設栽培実習



高機能制御温室の先進技術習得

連携したい機関と期待する役割

自治体

外国人材受入れ支援、住環境整備、定住促進施策の活用、地域調整

農業法人・
生産者団体

実地研修（OJT）の場提供、就農・雇用の協力

民間企業
(農業資材・ICT・
スマート農業)

技術提供、資材供給、
資金協賛

大学・研究機関

研修・技術実証、効果測定、
評価支援

金融機関・
開発金融機関

持続的資金スキームの
構築・支援



施設野菜の流通経路の演習